

白神の絆



【発行】林野庁 東北森林管理局
津軽白神森林生態系保全センター

住所：〒038-2754 青森県西津軽郡鰺ヶ沢町大字米町 25-2

TEL：0173(72)2931 FAX：0173(72)2932

令和元年度

第2回白神山地世界遺産地域巡視員会議（青森県側）を開催



会場全体の様子

今年度の世界遺産地域への入山シーズンが終了し、世界自然遺産白神山地は雪に閉ざされる時期となりました。今シーズン中の巡視活動結果を関係者間で情報共有を図り、来シーズンの活動が効率的なものとなるよう、白神山地世界遺産地域連絡会議構成機関や各機関に所属する巡視員が一堂に会し、令和元年12月13日金曜日に西目屋村中央公民館にて白神山地世界遺産地域巡視員会議を開催しました。師走の多忙な時期にもかかわらず連絡会議関係機関及び各機関巡視員の49名に出席いただきました。



津軽森林管理署長より挨拶

会議の開催にあたり、津軽森林管理署長より挨拶があり、日頃の巡視活動への尽力並びに活動を無事に終えられた事へのお礼の言葉がありました。また、今年度の遺産地域を巡る状況として、昨年度と比較しマナー違反等の件数が増加した事、周辺地域ではニホンジカの日撃や森林病虫害が多く発生している事、猛禽類等に関する一層の情報収集、遺産地域の保全管理には地道な巡視活動が重要となっ

ているなどのお話しがあったところです。

議事内容については、各機関からの事業実績報告に始まり、巡視員による巡視活動の状況、合同パトロールの巡視結果、核心地域への入山状況、樹木損傷等の状況、ニホンジカの確認情報、猛禽類等の情報収集の検討について、報告と説明がありました。その中で樹木損傷等については、今年度は、遺産地域にアクセスするルートが全線通行可能となり、入山者も増加に転じたことから、それに伴いマナー違反等の件数が昨年度の3件に対し10件と増加した残念な結果となりました。

ニホンジカの確認情報及び猛禽類等の情報収集の検討では、ニホンジカのオスが繁殖期に発する鳴き声を試聴、現地で目撃した際に種類が同定できるように猛禽類が飛翔等している動画を視聴するなどし、知識を深めました。今後の各種報告に係る手助けになればと思っています。

議事終了後は意見交換会へと移行し、巡視活動をとおして感じた疑問点や改善点について、活発な意見をいただきました。いただいた意見を反映し、来シーズンの巡視活動が円滑なものとなるように取り組んでいきたいと考えております。

会議の取りまとめとして、東北森林管理局計画課長より手薄なルート of 適切な巡視や指定ルート以外の区域への立ち入りを遠慮願う旨の指導、動植物の生息等に関する情報への協力等についてお話がありました。最後に来年度も引き続き安全第一で巡視活動をよろしくお願ひしたいと述べ、本会議は終了となったところです。

今年度の白神山地世界自然遺産及び周辺地域における今シーズンの巡視活動は、いったん終了しましたが、白神山地世界遺産地域連絡会議としては、来シーズンも巡視活動やマナー向上のための啓発活動を継続していきます。観光でこの地を訪れる際はマナー遵守にご協力いただくと共に白神山地の自然を満喫いただければと切に願っております。(三浦)



意見交換会で発言する巡視員

新庁舎完成間近

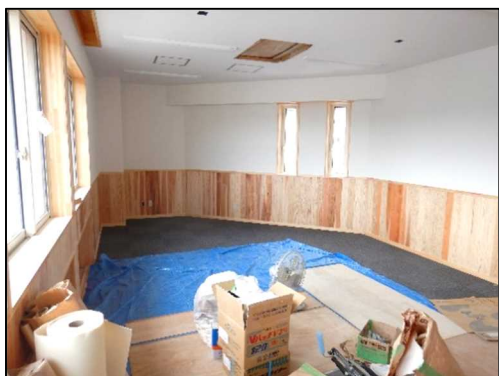


新庁舎外観

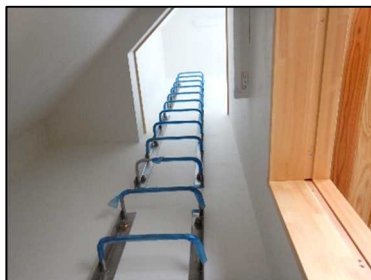
昨年8月に着工した津軽白神森林生態系保全センターと津軽森林管理署鱒ヶ沢・芦荻森林事務所の新庁舎新築工事が本年1月末に完成の見込みとなりました。

新庁舎は町内舞戸町東阿部野地内(元の鱒ヶ沢森林事務所の敷地)に建てられ、外観は白と茶色の壁の2階建てとなっており、1階は車庫、会議室、倉庫、2階にセンター事務室と2森林事務所という配置になっています。

当初は積雪の影響で工事の遅れが心配されたところでしたが、今シーズンは積雪が少なく工事は順調に進み、現在は内装工事を残すのみとなりました。(佐々木)



森林事務所内装



↑なにやら怪しげな設備！はしごを登って所長室か？

